

大学院 応用生物学研究科

応用生物学専攻

授業科目および単位数

学 生 便 覧

2023年度より抜粋



中部大学

授業科目および単位数

応用生物学専攻（博士前期課程）

（単位数に○印のある科目は必須科目）

		授 業 科 目	単位数		持続社会創成教育プログラム※			
研究	研究	応用生物学研究 A	②	指導教授の指導のもとに、必修科目を含め、30単位以上修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文を提出し、その審査及び試験に合格すること。	指導教授の指導のもとに、必修科目を含め、30単位以上修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、特定の課題についての研究の成果を提出し、その審査及び試験に合格すること。			
		応用生物学研究 B	②					
		応用生物学研究 C	②					
		応用生物学研究 D	②					
科目	演習	応用生物学特別演習 A	①					
		応用生物学特別演習 B	①					
		応用生物学特別演習 C	①					
		応用生物学特別演習 D	①					
講義	特別講義	基盤生命科学 基盤生命科学特別講義 A	1			14単位以上修得すること。	8単位以上修得すること。	
		基盤生命科学 基盤生命科学特別講義 B	1					
		環境生物学 環境生物学特別講義 A	1					
	特別講義	環境生物学 環境生物学特別講義 B	1					
		食品栄養科学 食品栄養科学特別講義 A	1					
		食品栄養科学 食品栄養科学特別講義 B	1					
	科目	特別講義	バイオサイエンス特論					2
			応用生物学基礎 有機・分析化学特論					2
			微生物バイオテクノロジー特論	2				
			知的財産権特論	1				
			基盤生命科学 細胞・ゲノムエンジニアリング特論	2				
		特別講義	環境生物学 環境システム保全学・生物多様性科学特論	2				
			食品栄養科学 食品栄養科学特論	2				
			応用生物学基礎 バイオサイエンス研究法特論	2				
特別講義		応用生物学基礎 有機・分析化学研究法特論	2					
		微生物バイオテクノロジー研究法特論	2					
		基盤生命科学 細胞・ゲノムエンジニアリング研究法特論	2					
	環境生物学 環境システム保全学・生物多様性科学研究法特論	2						
	食品栄養科学 食品栄養科学研究法特論	2						
	食品栄養科学 食品栄養科学研究法特論	2						
学外実践科目	応用生物学学外研修	1						
科目基礎	特別海外語学研修	1						
持続社会創成科目	持続社会創成科目	S D G s と 資 源 利 用	1	10単位以上修得すること。				
		S D G s と 共 生 社 会	1					
		人 類 の 文 化 と 科 学 技 術	1					
		コ ン セ プ ト ・ デ ザ イ ン	1					
		科 学 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	1					
		A I の 基 礎	1					
		A I の 実 践	1					
		基礎から学ぶ実践データサイエンス	1					
		微生物・植物・動物の理解	1					
		企業経営の理解と実践	1					
		社会デザイン探求	1					
		樹冠生態観察を通じた実践英会話	1					
		地球から地域を視る	1					
		プレゼンテーション英語Ⅰ	1					
プレゼンテーション英語Ⅱ	1							

※持続社会創成教育プログラム (P108) 参照

応用生物学専攻（博士後期課程）

（単位数に○印のある科目は必須科目）

授 業 科 目		単 位 数	
特別 研究	応 用 生 物 学 研 究 指 導 A	④	指導教授の指導のもとに、8単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上で、博士論文を提出し、その審査及び試験に合格すること。
	応 用 生 物 学 研 究 指 導 B	④	